

感染症新時代に学ぶ in 島根県立大学出雲キャンパス

新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴うニューノーマル時代は、生活様式や働き方などさまざまな場面に変化を与え、大学教育も変革を求められ、レジリエントな態勢をつくりあげようとしています。感染症の歴史に学び、多様化していく社会のニーズに応え、来るべきニューノーマル時代を一緒に考えましょう。

I

講演会

日時：6月29日（水）10:40～12:10

テーマ：感染拡大防止の最前線

～感染症対策からみた保健活動の現在と未来～

講師：中本稔先生(出雲保健所・所長)

II

講演会

日時：7月13日（水）10:40～12:10

テーマ：ポリオ根絶活動から学ぶ感染症対策

講師：松本祐二先生(益田市医師会・会長)

III

講演会

日時：9月14日（水）10:40～12:10

テーマ：感染症新時代に挑む感染管理認定看護師

講師：細田清美先生(福井県済生会病院・看護師長)

IV

座談会

日時：10月26日（水）10:40～12:10

テーマ：感染症時代の地元創成看護学※

※地元創成看護学とは、「地元(home community)の人々(population)の健康と生活に寄与することを目的として、社会との協働により、地元の自律的で持続的な創成に寄与する看護学」(日本学術会議，2020年9月2日)